

授業科目 老年看護学実習II

【 担当教員名 】		対象学年	3	対象学科	看護
木 部 美知子、梨 本 光 枝 近 藤 浩 子、恩 地 裕美子		開講時期	後期	必修・選択	必修
		単位数	2	時間数	90
【 概要 ・ 一般目標：GIO 】 老年者に特有の健康問題を査定し、健康を維持 ・ 回復 ・ 増進し、QOLの向上を図る看護ができるための基礎的能力を養う。					
【 学習目標 ・ 行動目標：SB0 】 1. 老年者個人によって加齢過程は異なり、健康状態も個別的で多様であることを理解する。 2. 老年者の健康状態および生活障害 ・ 潜在能力を理解し、必要な看護を科学的 に実施する。 3. 老年者と家族の関係、および老年者を介護するために家族が必要としている支援 について理解する。 4. 老年者と家族を取り巻くケアシステムを把握し、その中での看護の役割と機能について理解する。 5. “人生の先輩としての個人”を尊重する態度、豊かな老年観と専門職としての倫理観を発展させる。					
回数	授業計画 ・ 学習の主題			SB0 番号	学習方法 ・ 学習課題 備考 ・ 担当教員
1 2 3	1. 学内オリエンテーション 2. 施設オリエンテーション 3. 実習（2週間） 1)受け持ち患者を持ち実習を行う 2)患者の健康障害をアセスメントし計画立案をする 3)看護援助を実践する 4)実収記録整理する 5)PBC 6)一連の援助の評価			1～5	実習グループを編成し高齢者保健施設または高齢者福祉施設で 実習を行う 老年看護学教員全員
4	4. 実習のまとめ				
5	5. 福祉施設実習（2週間） 1)老人保健施設 2)特別養護老人ホーム 福祉施設実習は各グループから2-3人編成で実習とする				
【 使用図書 】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年 ・ 価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		老年看護技術 ―アセスメントのポイントとその根拠―	奥野茂代、 大西和子 編集	ヌーベル ヒロカワ	2,100円＋税
参考書		老年看護学 ―概論と看護の実践―	奥野茂代、 大西和子 編集	ヌーベル ヒロカワ	3,900円＋税
その他の資料		老年看護学実習要項			
【 評価方法 】 出席状況20％ 実習目標 ・ 内容到達状況60％ 記録類20％			【 履修上の留意点 】		